



## 立春

今日3日（月）は、立春（りっしゅん）です。暦の上では、春になります。とは言っても、今日は空気がひんやりとしています。それでも、「春」という言葉を聞くだけでなんだか明るい気持ちになりますね。

### 豆まき したかな？

昨日2日（日）は、節分（せつぶん）でした。みんなの家では豆まきしたかな？



「年の数だけ豆を食べる」と言います。子供のころは、「もっと食べたい」と思ったけれど、今は、「こんなにいらぬ」と思っています。

ところで、今年は、なぜ2月2日が節分なのか？気になって調べてみました。節分はもともと立春、立夏、立秋、立冬の前日のことを言います。季節を分ける日という意味です。特に年の始まりの春の節分が残ったと言われています。今年は立春が一日前にずれたので節分がずれたということです。

ざっくり言うと閏年（うるうどし）と同じ感覚だそうです。1年間を二十四節気に当てはめて定期的な運用をしようとする、1年に少しずつ誤差が出てきて、ずれが生じます。その調整をしていくと例年より1日早い立春になることがあるということです。前回2月2日が節分になったのは令和3年、これからは4年おきぐらいに2月2日になるらしい…

## 新入生保護者説明会

1月31日（金）来年度（令和7年度）の入学生の保護者の皆さんへの説明会がありました。

新入生は125名の予定です。今の6年生80名が卒業すると、令和7年度は全校児童596名。1・2年生4学級。3・4・6年生3学級。5年生2学級。特別支援学級8学級。全校で27学級になる予定です。

入学式は、4月9日（水）。新5・6年生も参加します。新入生のみんなと会えるのが楽しみです。

会場の準備も片付けも今の6年生がしてくれました。手際よくてビックリ！ 新入生も6年後には、こうなります。



## 「失礼します。〇年〇組の〇〇〇〇です。」

職員室に子供たちが入ってきます。

学級の配付係がお手紙（配付物）をとりに…、先生に何かの用事がある…、委員会活動や掃除分担場所の鍵をとりに…、給食の箸を忘れてしまいフォークを借りに来る子もいます。きちんとした態度やはっきりしたもの言いができたときには、職員室にいる先生たちから「上手にできたね。」とか、「係の活動、ご苦労様。ありがとう。」といった声かけられています。上手くいかなかった時は「こうするんだよ。」と教えてもらいます。

ほめられて認められて自信を付けて、入学当初は「し・ちゅ・れ・い・し・ま・す。」という感じだった1年生もだんだんとはっきり「し・つ・れ・い・し・ま・す。」と言えるようになり、中高学年になると慣れてきて「失礼しま〜す。」という感じの子も出てきます。そして、職員室を出て行くときは、「失礼しました。」の一言が添えられます。

こういった言葉や態度も学校でなければ使うことはないでしょうし、学ぶこともないでしょう。以前学校だよりでお伝えした、集団の中での過ごし方やルール、マナーと同様に、社会に出てから役立つ学びを子供たちに伝えるのも学校の役割だと考えています。